

選書 A

学生用図書を選書

― 本学図書館の蔵書構成や収集状況の調査をして、資料の特徴をつかみます。
そして、シラバス、カタログ、Web 等から選書したり、学内書店を訪問したり
して図書館で購入するかどうかを検討する業務です―

司書課程のこんな授業と関連しています：

- ・ 図書館情報資源概論

研修スケジュール：毎週木曜 11：05 ～ 12：30（85 分）

	Q2	内容（解説 + 実習）
①	6/16(木)	研修内容や図書館の説明、蔵書構成調査、教員著作調査
②	6/23(木)	新聞各紙書評欄やシラバス、カタログ等からの選定
③	6/30(木)	“見計らい”資料からの選定（現物選書）
④	7/7(木)	学内書店（丸善雄松堂・紀伊國屋書店）からの選定
⑤	7/14(木)	自身でえらんだ“見計らい”資料の内容確認と選定

こんなことが体験できます：

- ・ 様々な方法で図書館にふさわしいと思われる資料を選ぶことができる。
- ・ 購入前に実際の資料に触れ、内容を確認してから資料を選ぶことができる。

注意：

- ・ 研修の全体概要資料「図書館研修生受入制度について」をご確認ください
- ・ 第 2 回目から 4 回目は、順序が入れ替わることがあります。
- ・ 実際の研修内容は都合により変更する場合があります。

過去の参加者の声：

- ・ 南山大学は日本文学に関する図書が他大学より多いことが分かった。
- ・ 新聞書評に載っている本は難しい内容のものだと思っていたが、想像よりも読みやすく、興味を持ちやすいよう紹介されてあった。書評だけでも面白かった。
- ・ 限られた予算の中で学生のために役立てることができ、大学図書館として所蔵するにふさわしい資料かどうか判断するのが難しかった。
- ・ 見計らい図書の中に、偏った意見が述べられている図書があった。内容が面白そうであっても大学図書館に適しているのか、という視点が必要なことがわかった。

【注意】

図書館改修のため、以前募集を行っていた
「返本」「広報」業務は研修を一時休止しています。
再開時、ご案内します。



南山大学図書館公式キャラクター bato